

製品名: リン酸化 IKB アルファ (Ser32) ウサギポリクローナル抗体

カタログ番号: APRab00694

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IP
反応性	人間
標識	非共役
修飾	リン酸化
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	リン酸緩衝生理食塩水中のウサギ IgG、pH 7.4、150mM NaCl、0.02%アジ化ナトリウムおよび50%グリセロール。
精製	アフィニティークロマトグラフィー

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW: 36 kDa; Observed MW: 39 kDa

抗原情報

遺伝子名	NFKBIA
別名	NFKBIA; IKBA; MAD3; NFKBI; NF-kappa-B inhibitor alpha; I-kappa-B-alpha; Ikb-alpha; IkappaBalpha; Major histocompatibility complex enhancer-binding protein MAD3
遺伝子 ID	4792
SwissProt ID	P25963
免疫原	標的タンパク質の残基に対応する合成リン酸化ペプチド

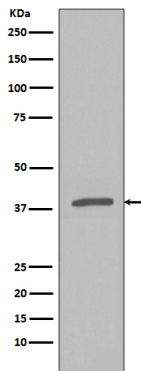
背景

NFKB1 (MIM 164011) または NFKB2 (MIM 164012) は、REL (MIM 164910)、RELA (MIM 164014)、または RELB (MIM 604758) と結合して NFKB 複合体を形成します。NFKB 複合体は I- κ B タンパク質 (NFKBIA または NFKBIB、MIM 604495) によって阻害され、NF- κ B は細胞質内に捕捉されて不活性化されます。

研究分野

エピジェネティクスと核シグナル伝達

画像データ



カリキュリン A および TNF α で処理した HeLa 溶解物中のホスホ IKB アルファ (S32) の、ホスホ IKB アルファ (Ser32) 抗体を使用したウエスタン ブロット分析。